

令和4年 新年のごあいさつ

会長 河野 修 一 郎

あけましておめでとうございます。

皆様方にはお健やかに新年をお迎えになりましたことをお慶び申し上げます。

昨年もコロナ禍で感染防止対策の続く一年でしたが、兵庫県剣道連盟の事業は、8月の県民大会学校の部の大会中止を除き、無観客開催ではありますがほぼ予定どおりに実施することができました。また、新設の女子剣道委員会が、県内女子剣道交流大会開催など実質的な活動を始めたことなどは、これからの剣道連盟を考えるうえで心強いことだと思います。

コロナ禍の中で開催された全国大会では、全国高専体育大会剣道競技の神戸高専男子団体優勝・女子団体準優勝、全国中学校剣道大会の加古川中学女子団体準優勝、全日本杖道大会では初段並びに二段の部で優秀賞を獲得するなど素晴らしい成果を挙げられました。コロナ禍にあっても稽古ができる条件や環境を整え、ご努力を続けておられたのでしょう。ご健闘いただいた選手・監督に敬意を表します。これも偏に、会員の皆様のご理解とご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて、今年は9月に、全日本東西対抗剣道大会が兵庫県神戸市で開催予定です。公益財団となって初めてのビックイベントとなります。新年度に入り準備も始まりますので、大会成功に向け皆様方のご協力をよろしくお願いします。県内の事業では、地区ごとの女子剣道交流会、女子の年齢別大会が新たに開催される予定です。さらに、コロナ感染拡大で中断している、兵庫県剣道連盟道場（仮称）についても前に進めたいと考えています。これ等の事業が刺激と成って県内の剣道人口が増えることを願っております。しかしながら新年早々にコロナウイルスのオミクロン株による感染急拡大という心配が出てまいりました。基本的感染対策は継続していかなければならないようですが、皆様の協力を得ながらきちんと対処していきたいと思えます。

今年は寅年であり、「虎は一日に千里行って、千里を帰る」と言われています。勢いがあって力強く慈愛にあふれる虎にあやかって、兵剣連も邁進してまいりたいと思えます。会員の皆様のさらなるお力添えをよろしくお願い申し上げます。

新しい年が、会員の皆様方にとりましてよい年でありますよう祈念し、あいさつといたします。